

全議案を原案可決

今回可決された議案のうち、平成22年度土浦市一般会計補正予算については、歳入歳出それぞれ4千873万1千円を追加し、総額を46億6千573万1千円とするものです。

歳出の主なものは、中村東二丁目地内に新設が予定されている、小規模老人保健施設「ひかり」に係る建設補助金の計上をはじめ、市税等徴収管理事務に非常勤職員2名を配置する緊急雇用創出事業費、教育相談や学習の補充を行う生徒指導推進員を配置する教育振興費等の計上であり、歳入については、使用料及び手数料、県支出金のほか、繰越金、諸収入の計上です。

条例の改正については、土浦市職員の育児休業等に関する条例及び土浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正をはじめ、土浦市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例の一部改正、土浦市火災予防条例の一部改正であり、それぞれ原案どおり可決しました。

また、議員提出議案の土浦協同病院移転新築調査特別委員会の設置や、政府に対する意見書（4頁〜5頁に要旨掲載）7件についても、原案どおり可決されました。

最終日には、人事案件として、土浦市固定資産評価審査委員会委員の選任と、人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。

■土浦市固定資産評価審査委員会委員

- 羽鳥 文勝 氏
- 菱沼すみ江 氏
- 市原 和弘 氏
- 杉本 勝征 氏
- 森 義弘 氏
- 櫻井智佳子 氏

■人権擁護委員候補者

- 小出 弘子 氏



◆議会内人事

各常任委員会において、委員長及び副委員長の互選がありました。

◎総務委員会

- 委員長 田中 淳介
- 副委員長 盛 良雄

◎文教厚生委員会

- 委員長 柏村 忠志
- 副委員長 藤川 富雄

◎環境経済委員会

- 委員長 矢口 清
- 副委員長 安藤真理子

◎建設委員会

- 委員長 柳澤 明
- 副委員長 吉田 博史



起立採決の様子

永年在職議員表彰

全国市議会議長会、茨城県市議会議長会より、永年在職議員として2名の議員が表彰され、6月8日の定例会初日、議場において表彰状が伝達されました。

【正副議長在職5年以上、議長在職4年以上、正副議長在職4年以上】

【議員在職15年以上】

折本 明

古沢 喜幸



左から古沢議員・折本議員